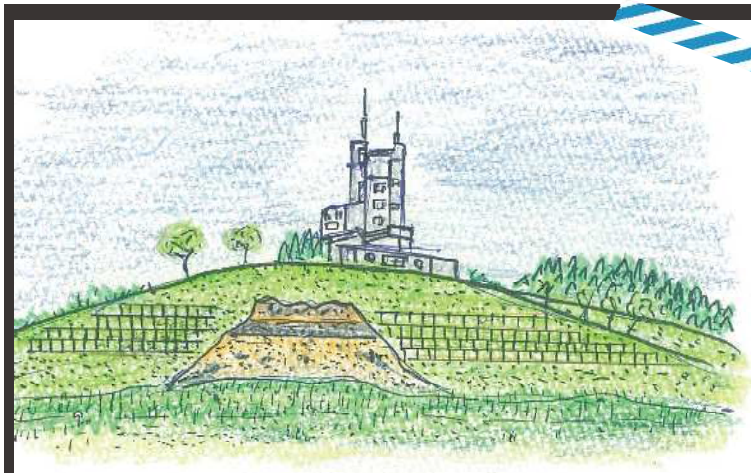


晴耕雨読 61

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般・
・補償コンサルタント登録
〒869-1234
熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
TEL：096-293-4400/FAX：096-293-4885
E-mail：kenpro@muc.biglobe.ne.jp

Vol.61 MAY 2021 seikouudoku

故郷の「心に残る風景・音のある風景」を見つめる。
熊本地震から五年過ぎた今、街並みや道路、斜面等の復旧後の風景を見ることができます。これらの風景を見ると震災前の風景がどうであったのか？記憶から薄れつつあります。皆さんは、心に残る風景・音のある風景は何処がお勧めですか？



京都大学火山研究所リニューアール（南阿蘇村）
南阿蘇村の小高い丘にある京都大学火山研究所。同研究所へ入る道路から見える風景は斜面崩壊した部分が富士山に見えます。この山と小高い丘の登録有形文化財（建造物）とがよい塩梅の風景です。

憩いの場に夢を描いた絵（小国町宮原）



小国町のゆうステーション一帯は、旧 JR 宮原線の終着駅。今でもその名残が見えます。この宮原線は昭和 12 年開業し昭和 59 年に廃線後、道の駅「小国」ゆうステーションとして整備。その一角にある跨線橋の橋台正面には、憩いの場に相応しい優しいウシさんの絵を小国高校美術部が作成したとのことです。「ここは、私の小国地方の心に残る風景です。」H/N

スピリチュアルな隠れ宮



九州のへそと言われる山都町にある幣立神宮へ参拝に行ってきました。幣立神宮には命脈 15000 年と言われるご神木の檜があり、日本最古の神社で底知れぬパワーをチャージしてきました!!K/N

～音のある風景～



日常生活の中で「音のある風景」は、聞きなれた電車の音、川のせせらぎの音、鳥や虫の鳴き声等、暮らしに解け込んだ音がなくなれば、寂しいものです。熊本地震を経験して強く感じました。皆さん『音』を感じて生活していますか？ H/N

心

Human Architectur

身近な環境への思い（食べる・歩く・楽しむ）

あげひばりと色づく麦畑の散歩道

ステイホームの GW は、連日夫婦で健康づくりの散歩！白川堤防沿いの農道は、自然満喫コース。夕方は犬の散歩など歩き人が増える。この時期（歳時記）の彩は、河岸林のセンダンの花、路肩のカラスノエンドウ（ピーピー笛）や茅花（ツバナ）と呼んでたチガヤの穂、麦畑は色づき刈込後は水田の準備が始まる。のどかに轉る揚雲雀。刈込に遅れまいとそろそろヒバリは巢立ちの頃を迎える。そこで一句「揚ひばり麦刈り前の啼き収め」迷人…イマイチ。「一日一日麦あからみて啼雲雀」芭蕉…流石。A/T



今年度は 20 日早く、過去 2 番目に早い梅雨入りとなりました。大雨による災害にも注意が必要ですね。

残

希望の翼（天草河ス）



天草地方は県内で移動する際に最も遠いと感じる場所。これまで松島有料道路や天城橋前後の三角大矢野道路等部分的な道路改良も順次進められてきたが、それでも通行には約 2 時間程の時間がかかる現状がある。現在、天草市本渡・瀬戸地区では多数の橋脚が立ち並ぶ中、天草下島から上島に向けて橋桁の架設が急ピッチで進み、これからまさに瀬戸航路を飛び越えようとしている。それは天草島民の希望・夢を乗せて瀬戸航路を跨ぐ希望の翼のように見える。天草は自然や美しい景観・キリシタンを含む歴史・文化等、魅力いっぱいの観光資源が数多くある。それら資源の活用や地域振興に資するためにも、熊本市から天草まで 90 分以内で行けるような楽しく、身近な地域に感じられる道路が早く出来れば良い。B/I

POINT 01 願掛け亀



水俣市の『湯の児島公園』に家族でドライブ。本音は国家試験の願掛けです。島で有名な巨大な願掛け亀に最後の神頼みで合格祈願してきました。結果は合格!!10 年かけて挑んできた技術士に 42 歳でようやく合格。これまで試験勉強に協力してくれた家族や様々な角度から関わって頂いた方々に感謝の気持ちでいっぱい。目標に向かい地道に努力したことは必ず結果が出るということを改めて実感できました。今後、子供達も自分の目標を見つけて頑張ってくれることを父親として、切に願っております。T/M

復活真似し鶴（つぐみ）

リサイクルショップの楽器コーナーで部品取り用のベースを発見。この形はモックンバード（マネツグミ）と呼ばれるそうです。診断・補修のプロとしては、放置出来ずに持ち帰り、まず、梁のそり（キャンバー）を矯正。次に、流出していたブリッジ（定着金具）をネットですくって架け替え。最後に磨き上げて復活。外ケーブル（弦）の張力は手持ちの振動計を用いて調整。あとは弾き方を覚えるだけです。M/T



「心残風景」心残風景という四字熟語はありませんが、ここでは「心に残る風景」と呼ばせてください。皆さんの「心に残る風景」の中に橋、川、道等の土木施設の社会インフラがあらばうれしいです。また、日常感じている「音の風景」を感じてみませんか？

身近な暮らしへの思い（～春を楽しむ編～）

Familiar Life

日常スタイルの変更



熊本地震から 5 年。最近頻発する地震に、何となく熊本地震直前の感じとに近づく一瞬と思いつつながらニュースを眺めています。熊本地震以後『余震』という表現が『同程度の地震』と表現をかね、私たちの災害に対する心構えも日々変わってきたように思います。我が家も災害準備を特別なものではなく、常備品を 2・3 ヶ月分ストックするスタイルへ変更。T/B

建プロ農園長の休日♪



今年度から建プロ農園長に就任しました【愛】です。昆虫大好きな私の GW は息子とカナヘビを捕まえる事が毎年の恒例となっています。

農園の方は、昨年失敗した茄のリベンジとオクラを植え付けましたが、オクラは 2 日目にして枯れてしまいお蔵入りとなりました。A/F

黄色いくちばし 2 つ



つばめの季節ですね…。ツバメは 1 週間程かけて 4～6 個の卵を産むそうですが、全ての卵を産み終えてからしか温めないそうです。これは孵化の時期がズレると子育てにもズレが生じるので、渡り鳥であるツバメには死活問題となるようですね。放置しているかのように見える姿の裏には秘密があったんですね。私の子育てと同じかな（笑）T/B



人間界だけコロナ禍で騒いでいますが、自然界はいつも通り変化していきます。自宅前の公園のアジサイもつぼみが膨らみ、あと半月もすると花が満開になるんでしょうね～(´▽`)/O

あの日から変わらず続けていること



熊本地震によって『あたりまえ』と思っはいけない』と思い、家族が朝から家を出る時に姿が見えなくなるまで、手を振って見送る様になりました。それは 5 年経った今でも変わらずに続けています。何気ない感謝の気持ちも日ごろから伝える事は大切です K/Y



近所の公園をブラブラと散歩していると、桜の花が散った後に、小さなさくらんぼの実を付けた桜の木が公園中にありました。何気ない日常に自然を感じることが出来る事に感謝!!T/B



身近な土木文化への思い（暮らしを支えるインフラ）

Civil Engineering

地震で損傷した俵山 5 橋の凛々しい姿

「私たちの橋は 5 年前に何もなかったかのように存在していた！」
The bridge was dignified and existed as usual. It seems that there was nothing affected by the damage caused by the Kumamoto earthquake five years ago. However, we will never forget the tremendous shaking of the earthquake at that time.



大切畑大橋



桑鶴大橋



すすきの原橋



俵山大橋



扇野坂橋

不動谷川砂防堰堤



白川護岸の波返し工のレリーフ



POINT 02

瀬田裏から流れる不動谷川の砂防堰堤は、5 年前の地震直後、左岸側の斜面崩壊により、完全に土砂で埋まり、どこに堰堤があるのかわからない状態でした。今年 5 月に現地を訪れると、土砂は洗い流され、破壊された堰堤と副堤の一部が押し流され裏返った状態。しかし、崩壊した斜面は吹付工により復旧され、元の堰堤の 200m 下流には、新しい砂防堰堤が建設されていました。山中にあるため人目に触れることは少ないですが、復旧の確かな足取りを感じました。K/S

左写真は、私が 5 年ほど前に携わった白川護岸です。護岸工の大型ブロックまでを自分の手で据え付けました。続きの工事で波返し工がどうなったのか気になったので見てみると前面がきれいな曲線。いったいどんな型枠を使って施工したのかとても気になります。過去の現場を振り返ってみると、今になって理解し納得できた部分がたくさん出てきました。また機会があれば自分の携わった現場を見に行こうと思います。T/K

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

POINT 02

NEW

景

■後記 世界的な規模で感染拡大が収まらない新型コロナウイルス。熊本でも病床不足が深刻となりつつあります。一方で、経済低迷も危惧されています。人類が克服した歴史を振り返り、必ずコロナを克服する！その気持ちで危機を乗り越えましょう。また、新阿蘇大橋が 3 月に開通することにより、さらなる熊本復興に繋がることを願っています。本稿では、熊本地震から 5 年後に完成した工事関連事業を今回取り上げました。編集：中谷・馬場